



山形県立庄内総合高等学校

I 部 (全日制) ・ II 部 (定時制)

令和 6 年度 入学者募集要項



山形県立庄内総合高等学校

〒999-7707 山形県東田川郡庄内町廿六木字三ツ車 8 番地

電 話 (0234) 43-2138 [事務室]

(0234) 43-3452 [I 部 (全日制) 職員室]

(0234) 42-0866 [II 部 (定時制) 職員室]

FAX (0234) 43-3786

<http://www.shonaisogo-h.ed.jp>

E-mail: yshonaiso@pref-yamagata.ed.jp

I 部（全日制）

I アドミッション・ポリシー

- 1

総合学科の学習内容や地域と連携した学びに興味・関心がある生徒を募集します。
- 2

主体的に学び、目標をもって進路を切り拓く生徒を募集します。
- 3

基本的な生活習慣が身に付いている生徒を募集します。

II 入学定員

全 日 制 の 課 程	総 合 学 科	80 名
-------------	---------	------

III 推薦入学者選抜について

1 目 的

総合学科の学習内容や方法に興味・関心をもち、主体的に学習しようとする生徒を入学させることを目的とする。

2 志 願 資 格

次の各号に該当するものとする。

- (1)

推薦入学を志願することができる者は、令和6年3月に県内の中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校（以下「中学校」という。）を卒業する見込みの者のうち、次の条件を満たす者。
ア 総合学科の学習に対する強い志望があり、目的意識が明確・適切であること。
イ 総合学科に対する適性、興味及び関心を有すること。
ウ 本校が定める出願要件を満たしていること。

＜出 願 要 件＞	
1 キャリア形成に係る要件（必須）	本校総合学科の学習内容及び方法に強い関心があり、自分の目標とする在り方生き方を実現するため、学校生活に意欲的に取り組む者
2 成績評定概況に係る要件	評定合計が 27 以上の者
3 特別活動等に係る要件	3 年間の中学校生活における諸活動において、下記の項目のいずれかに該当する者 ① 中体連主催の新人体育大会・総合体育大会において、個人・団体メンバーで地区大会 3 位以上である者 ② 文化部の活動において、上記①に相当する実績がある者 ③ 生徒会の会長、副会長、議長、副議長、各種委員会委員長を経験している者 ④ 上記の①～③までに該当しないが、学校や地区代表として、県大会以上に出場した実績を有する者
4 校外活動に係る要件	学校の活動以外で、ボランティアサークルに所属し、ボランティア活動を自発的、継続的に行っている者
5 その他	下記の検定のいずれかに合格している者 ・日本漢字能力検定協会主催日本漢字能力検定 3 級以上 ・日本英語検定協会主催実用英語技能検定 3 級以上
志願資格を有するための要件数	「キャリア形成に係る要件」と、それ以外の要件のいずれか一つ以上に該当する者

- (2)

合格した場合は、入学が確約できる者。

3 募集人員

入学定員（80名）の30%以内とする。

4 出願手続

- (1) 出願に必要な書類
- ア 推薦入学願書（本校所定の用紙）
 - イ 自己推薦書（本校所定の用紙）
 - ウ 調査書
 - エ 自己申告書（ただし、進路等相談を踏まえ、本校の校長がその提出を認めた場合）
- (2) 入学者選抜手数料 2,200円（山形県収入証紙を願書に貼る。ただし、消印はしないものとする。）
- (3) 受付期間 令和6年1月19日（金）から1月25日（木）12時までとする。
- ◎郵送の場合でも締切日時までに必着とする（郵送の場合は簡易書留郵便とし、返信用切手434円分〔郵送料84円及び簡易書留料金350円分〕を貼った出願者本人の在籍中学校長あての返信用定形長3号封筒を同封する）。
- (4) 受付場所 本校事務室
- (5) 提出要領
- ア 推薦入学願書、自己推薦書は本校から受け取り、在籍中学校長を経由して、受付期間内に本校校長あて提出すること。
 - イ 中学校長は、「評定概況」を1部提出すること。
 - ウ 書類提出の際には、「推薦入学者選抜志願者名簿」を添えること。
- (6) 進路等相談
- 中学校長は、必要がある場合は、令和6年1月17日（水）17時までに本校校長に健康及び身体状況について相談を行うことが望ましい。

5 作文及び面接

推薦入学志願者について、次の要領により作文を課し、面接を実施する。

- (1) 期 日 令和6年2月2日（金）集合時刻9時まで（受付時間8時30分～9時）
- (2) 場 所 本 校（正面玄関より入り指示に従うこと。）
- (3) 作 文
- ア 時 間 50分（9時20分～10時10分）
 - イ 字 数 400字以上600字以内
 - ウ 評価の観点及び評価の段階

評 価 の 観 点	評価の段階
① テーマを適切に理解し、自分の考えが明確に記述されている。 ② 文章構成がしっかりしており、適切に段落が設けられている。 ③ 表記や表現が適切である。 ④ 文章量が適切である。	A B C（3段階）

- (4) 面 接 10時40分～13時（予定）

ア 形態 個人面接
イ 時間 10分程度（1分程度の“自己PR”を含む）
ウ 評価の観点及び評価の段階

評 価 の 観 点	評価の段階
① 自己を表現する意欲や内容が十分である。 ② 志望動機が明確である。 ③ 総合学科に対する関心が高い。 ④ 服装や面接態度が良好である。 ⑤ 自己PRの1分間の時間を有効に使い、自分の長所について明確に表現している。	A B C（3段階）
※自己PRについて (1) 面接で、自分を自由に表現する“自己PR”をしてください。 (2) 自分の良さや、総合学科でどんな目標を持って学びたいかを自分らしく述べてください。 具体的方法 (1) 面接の最初に“自己PR”について1分程度述べてください。 “自己PR”の内容は下記(3)の具体例①～⑦を参考にしてください。 小道具類は使わず、ジェスチャーや表情などを交えて述べてください。 (2) “自己PR”の後に面接官から質問があります。その中で“自己PR”の内容について質問する場合があります。 (3) “自己PR”の具体例 ① キャリアに関すること。中学校生活で学習したことや具体的な成果。 ② 本校志望の動機や将来の進路希望。 ③ 特別活動等に関すること。部活動の成果やそれを通して学んだこと。 ④ 委員会活動、生徒会活動、学級活動の成果やそれを通して学んだこと。 ⑤ 資格に関すること。資格取得への取り組み方や学んだこと。 ⑥ 校外活動に関すること。ボランティア活動の体験や成果。 ⑦ その他 自分の趣味等。 ○上記以外で、話したいテーマがあればそれについて話してもかまいません。	

- (5) 受検者の携帯品
受検票、鉛筆（シャープペンシルを含む）、消しゴム、鉛筆削り、上履き、昼食（必要に応じて）
※芯の濃さは2B、B、HBとし、シャープペンシルの芯の太さは0.5mm以上とする。

6 選 抜 の 方 法

調査書、面接、作文等の結果を総合して行う。
<選抜標準>

A 調査書（学習の記録）：B 調査書（学習の記録以外）：C 面接：D 作文
A 40 ： B 20 ： C 20 ： D 20

7 選抜結果の通知

令和6年2月9日（金）、中学校長あて必着で「推薦入学者選抜結果通知書」を送付し、合格内定者には中学校長を通じ「合格内定通知書」を送付する。ただし、合格者の発表は、令和6年3月17日（日）15時（予定）に行う。

8 注 意 事 項

本校の推薦入学者選抜に漏れた者で、一般入学者選抜を志願する者は、新たに一般入学願書を提出すること（その際、先に交付された受検票を添付のこと）。ただし、私立高等学校への志願変更あるいは、以降志願を行わない場合は、手続きを要しない。
他の高等学校へ志願変更を希望する者は、先に交付された受検票を貼った志願変更願を、本校校長あて提出すること。

IV 一般入学者選抜について

1 志 願 資 格

- 次の各号の一に該当する者とする。
- (1) 令和6年3月に中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校を卒業見込みの者若しくは中等教育学校の前期課程（以下「中学校」という。）を修了（以下「卒業」という。）する見込みの者で、令和6年度推薦入学者選抜及び中高一貫教育における連携型入学者選抜において合格内定していない者。
 - (2) 中学校を卒業した者。
 - (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第95条の各号のいずれかに該当する者。

2 募 集 人 員

80名（推薦合格内定者を含む。）

3 出 願 手 続

- (1) 出願に必要な書類
 - ア 一般入学願書（本校所定の用紙）
 - イ 調 査 書
 - ウ 自己申告書（ただし、進路等相談を踏まえ、本校の校長がその提出を認めた場合）
- (2) 入学者選抜手数料 2,200円（山形県収入証紙を願書に貼る。ただし、消印はしないものとする。）
- (3) 受 付 期 間 令和6年2月16日（金）から2月22日（木）12時までとする。
◎郵送の場合でも締切日時までに必着とする（郵送の場合は簡易書留郵便とし、返信用切手434円分を貼った出願者本人の在籍又は出身中学校長あて返信用定形長3号封筒を同封する）。
- (4) 受 付 場 所 本校事務室
- (5) 提 出 要 領
 - ア 一般入学願書を本校から受け取り、在籍又は出身中学校長を経由して提出すること。
 - イ 中学校長は、「一般入学者選抜志願者名簿」を添えること。なお、推薦入学者選抜に漏れた者で、一般入学者選抜を志願する者については、志願者名に含めて提出すること。
 - ウ 中学校長は、「評定概況」を1部提出すること。ただし、県外からの志願者及び特別支援学校、令和4年度以前の卒業者からの志願者については、提出を要しない。また、推薦入学者選抜の志願にかかわって提出済の場合は、提出を要しない。
 - エ 志願の取消しや締切り前の志願変更は、必ず公文書を添えて行うこと。
- (6) 進路等相談
中学校長は、必要がある場合は令和6年1月31日（水）17時までに本校校長に、健康及び身体
の状況、進路希望等について相談を行うことが望ましい。
- (7) そ の 他
 - ア 公立高等学校への志願は、1人1校とする。
 - イ 本校の全日制・定時制の両課程に志願することはできない。
 - ウ 県外から志願する者は、山形県教育委員会の許可書を入学願書に添付すること。
（山形県公立高等学校入学者選抜実施要項 参照）
 - エ 現在高等学校に在籍中の者は、在籍高等学校長の志願承諾書を添付すること。
 - オ 外国からの志願については、本校に相談した上で、所定の手続きをとること。

4 学 力 検 査

- (1) 期 日 令和6年3月7日（木）
（昇降口開錠時刻 7時45分 集合時刻 8時10分）
- (2) 場 所 本 校（生徒昇降口より入り、受検番号ごとに控室で待機します。）
- (3) 検査日程及び教科

時 間	教 科
8：50 ～ 9：40	国 語
10：00 ～ 10：50	数 学
11：10 ～ 12：00	社 会
12：00 ～ 12：45	昼 休 み
12：50 ～ 13：40	理 科
14：00 ～ 14：50 (14：00から約10分間はリスニングテスト)	外 国 語 (英 語)

（昼食は控室でとる。）

- (4) 受検者の携帯品
 - ア 受検票、鉛筆（シャープペンシルを含む）、消しゴム、定規（三角・直定規のいずれでもよい。）、コンパス、鉛筆削り、上履き、昼食
※芯の濃さは2B、B、HBとし、シャープペンシルの芯の太さは0.5mm以上とする。
 - イ 聴覚障がい者で補聴器を必要とする者は、使用してもよい。
 - ウ 連絡手段として持参した携帯電話、スマートフォンについては、校内では電源を切り使用してはならない。
- 〔注 意〕 下記の物は受検場に持参してはならない。
 - ① 筆入れ、下敷、シャープペンシルの芯ケース
 - ② 公式や法則等の書いてある筆記用具
 - ③ 分度器又は分度器のついた定規
 - ④ 計算機能・英単語表示機能・通信機能等の付いた腕時計類
 - ⑤ その他、検査の公正を欠くおそれのある物

5 選 抜 の 方 法

- 選抜は、調査書及び学力検査の成績等に基づき行う。
- ① 選抜は、学力の総合段階及び調査書中の記載事項を主な資料として行う。
 - ② 調査書中の各教科の評定と学力検査の成績の比率は5：5とする。

6 合 格 発 表

令和6年3月17日（日）15時（予定）にWebによる公開と正面玄関前の掲示による合格発表を行う。ただし、Webへのアクセス方法については、後日、受検票とともに送付する。合格者へ「合格通知書」を送付する。

7 個人情報提供

受検者の個人情報（学力検査の教科別得点）の提供は、合格発表後郵送により行う。
個人情報（学力検査の教科別得点）の提供希望者は、入学願書に郵送による個人情報（学力検査の教科別得点）の提供希望の有無を記入の上、返信用



定形長3号封筒（簡易書留郵便とし、出願者本人の住所・氏名を記入の上親展扱いとし、返信用切手434円分〔郵送料84円及び簡易書留料金350円〕を貼ったもの）を提出すること。

8 追 検 査

(1) 対 象 者

志願者のうち、次の①～②のいずれかに該当し、3月7日実施の学力検査（以降、本検査という）の受検ができず、追検査の受検を希望する者。ただし、本検査を一部でも受検した者は、原則として追検査の対象とはならない。

- ① インフルエンザ等の感染症に罹患するなどし、本検査を受検できない者。
- ② 真にやむを得ない理由により、本検査を受検できない者。

(2) 受検の手続

追検査の受検を希望する者は、次のア～イの連絡等を行う。

- ア 本検査が受検できないと判明したら、速やかに在籍又は出身中学校長に連絡する。
- イ 上記(1)①の場合、医師の診断書を、上記(1)②の場合、本検査を受検できない理由を証明する書類を、在籍又は出身中学校長が定める期日までに在籍又は出身中学校長に提出する。

(3) 追検査の内容及び日時等

- ① 学力検査について
内容は上記「4 学力検査」に準ずる。
- ② 検査日時
令和6年3月12日(火) 学力検査(時間は本検査に同じ)
- ③ 検査会場
本校（生徒昇降口から入ること）

(4) 追検査の選抜における取り扱い

追検査の結果と本検査の結果は同等に扱う。

9 そ の 他

受検会場の下見については実施しない。

V 入学後の諸経費（概算）

納入する経費 新入生の場合（令和5年度入学生の実績）

項 目		金 額	備 考
授 業 料		年額 118,800 円 (月額 9,900 円)	※就学支援金制度の対象となる生徒は、原則、授業料の納付が不要です。
諸 会 費			
		年 額	〔 5 月～ 10 月まで、 6 回に分けて納入してください。 15,900 円／1 回あたり 〕
P T A 会費		7,800 円	
生徒会費		9,600 円	
修学旅行積立金		66,000 円	
後援会費		12,000 円	
合 計		95,400 円	
入学式当日に納入	1 年次諸経費	43,000 円	当日、一括納入してください。
	入学料	5,650 円	山形県収入証紙に換え、納入してください。
3 月中に準備(概算)	教科書	① 18,000 円	①は選択科目により異なります 男子①②④⑤ 74,320 円～ 女子①③④⑤ 75,530 円～ (70,910 円～)※1 ※1 () 内はスカートでなくスラックス着用の場合
	男子推奨服	② 38,060 円～	
	女子推奨服	③ 39,270 円～ (34,650 円～)※1	
	体育着 (学校指定)	④ 11,540 円～	
	内・外ズック (学校指定)	⑤ 6,720 円	

VI そ の 他

- 1 合格者に対して1年次の「選択科目希望調査票」を郵送するので、記入の上令和6年3月21日(木)15時までに本校事務室に提出または郵送すること。(持参、郵送ともに必着とする。日時を厳守とすること。)
- 2 令和6年3月25日(月)10時から新入生オリエンテーションを実施する。選択科目の決定、教科書の購入など重要な説明があるので、合格者本人と保護者等は必ずそろって出席すること。
- 3 不明な点については、直接本校教務課に問い合わせてください。 ☎ 0234 (43) 3452・2138

山形県立庄内総合高等学校（全日制）

教育課程表

単位数	共通履修科目 必修科目◎ 選択必修科目○ 学校設定科目●		
	1年次	2年次	3年次
1	◎現代の国語	国語表現	国語表現
2			
3			
4	◎言語文化	◎地理総合	日本史探究
5			
6			
7	◎歴史総合	◎数学Ⅰ	数学A
8			
9			
10	◎公共	◎生物基礎	◎体育
11			
12			
13	◎数学Ⅰ	◎体育	英語コミュニケーションⅡ
14			
15			
16	◎科学と人間生活	◎保健	英語コミュニケーションⅡ
17			
18			
19	◎家庭総合	英語コミュニケーションⅡ	・系列発展科目 （3年次履修）
20			
21			
22	◎英語コミュニケーションⅠ	◎家庭総合	・自由選択科目 3年次
23			
24			
25	◎情報Ⅰ	◎総合的な探究の時間	◎総合的な探究の時間
26			
27			
28	●産業社会と人間	◎総合的な探究の時間	◎総合的な探究の時間
29			
各教科・科目及び総合的な探究の時間の単位数	29	29	29
卒業までに修得すべき単位数	74		
特別活動	ホームルーム活動 （週当たり時数）	1 （毎週木曜6校時）	1 （毎週木曜6校時）
	生徒会活動 （時間数）	12 生徒会入会式、生徒総会、生徒会役員選挙、壮行式等	12
	学校行事 （時間数）	100 入学式、卒業式、始業式、学校祭、学校祭準備、クラスマッチ、修学旅行等	90
	授業1単位時間	50分	

備考

ライフクリエイト・教養系列の「国語読解」は、2年次と3年次でいずれか1回とする。

スポーツ・芸術系列の「中国語」、「ハングル」、「英語会話」は2、3年次で継続の履修となる。

スポーツ・芸術系列の「ピアノB」は、「ピアノA」を履修していなくても選択することができる。

全定併修科目（全日制の生徒が履修できる定時制科目）
●実用国語 ●活用数学 ●英語活用 → （3年次に履修）

※現在調整中の部分があるため、変更になる場合があります。

Ⅱ部（定時制）

Ⅰ アドミッション・ポリシー

- 定時制における総合学科の学習内容や学習方法を理解し、総合学科の学びに興味・関心がある生徒を募集します。
- 主体的に学び、目標をもって進路を切り拓く生徒を募集します。
- 基本的な生活習慣が身に付いている生徒を募集します。

Ⅱ 入学定員

定時制の課程	総合学科	40名	（昼間 修業年限 3ヵ年以上）
--------	------	-----	-----------------

Ⅲ 一般入学者選抜について

1 志 願 資 格

次の各号の一に該当する者とする。

- 令和6年3月に中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校を卒業見込みの者若しくは中等教育学校の前期課程（以下「中学校」という。）を修了（以下「卒業」という。）する見込みの者で、令和6年度推薦入学者選抜及び中高一貫教育における連携型入学者選抜において合格内定していない者。
- 中学校を卒業した者。
- 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第95条の各号のいずれかに該当する者。

2 募 集 人 員

40名（1学級）

3 出 願 手 続

- 出願に必要な書類

ア 一般入学願書（本校所定の用紙）

イ 調 査 書

ウ 自己申告書（ただし、進路等相談を踏まえ、本校の校長がその提出を認めた場合）

- 入学者選抜手数料 950円（山形県収入証紙を願書に貼る。ただし、消印はしないものとする。）
- 受付期間 令和6年2月16日（金）から2月22日（木）12時までとする。

◎郵送の場合でも締切日時までに必着とする（郵送の場合は簡易書留郵便とし、返信用切手434円分を貼った出願者本人の在籍又は出身中学校校長あて返信用定形長3号封筒を同封する）。

- 受付場所 本校事務室

- 提出要領

ア 一般入学願書を本校から受け取り、在籍又は出身中学校長を経由して提出すること。

イ 中学校長は、「一般入学者選抜志願者名簿」を添えること。なお、推薦入学者選抜に漏れた者で、一般入学者選抜を志願する者については、志願者名に含めて提出すること。

ウ 中学校長は、「評定概況」を1部提出すること。ただし、県外からの志願者及び特別支援学校、令和4年度以前の卒業生からの志願者については、提出を要しない。また、全日制の推薦入学者選抜の志願にかかわって提出済の場合は、提出を要しない。

エ 志願の取消しや締切り前の志願変更は、必ず公文書を添えて行うこと。

(6) 進路等相談

中学校長は、必要がある場合は令和6年1月31日(水)17時までには本校校長に、健康及び身体の状態、進路希望等について相談を行うことが望ましい。

(7) そ の 他

ア 公立高等学校への志願は、1人1校とする。

イ 本校の全日制・定時制の両課程に志願することはできない。

ウ 県外から志願する者は、山形県教育委員会の許可書を入学願書に添付すること。
(山形県公立高等学校入学者選抜実施要項 参照)

エ 現在高等学校に在籍中の者は、在籍高等学校長の志願承諾書を添付すること。

オ 外国からの志願については、本校に相談した上で、所定の手続きをとること。

4 学 力 検 査

(1) 期 日 令和6年3月7日(木)

(昇降口開錠時刻 7時45分 集合時刻 8時10分)

(2) 場 所 本 校 (生徒昇降口より入り、受検番号ごとに控室で待機します。)

(3) 検査日程及び教科

時 間	教 科
8:50 ~ 9:40	国 語
10:00 ~ 10:50	数 学
11:10 ~ 12:00	社 会
12:00 ~ 12:45	昼 休 み
12:50 ~ 13:40	理 科
14:00 ~ 14:50 (14:00から約10分間はリスニングテスト)	外 国 語 (英 語)

(昼食は控室でとる。)

(4) 受検者の携帯品

ア 受検票、鉛筆(シャープペンシルを含む)、消しゴム、定規(三角・直定規のいずれでもよい)、コンパス、鉛筆削り、上履き、昼食

※芯の濃さは2B、B、HBとし、シャープペンシルの芯の太さは0.5mm以上とする。

イ 聴覚障がい者で補聴器を必要とする者は、使用してもよい。

ウ 連絡手段として持参した携帯電話、スマートフォンについては、校内では電源を切り使用してはならない。

〔注 意〕 下記の物は受検場に持参してはならない。

① 筆入れ、下敷、シャープペンシルの芯ケース

② 公式や法則等の書いてある筆記用具

③ 分度器又は分度器のついた定規

④ 計算機能・英単語表示機能・通信機能等の付いた腕時計類

⑤ その他、検査の公正を欠くおそれのある物

5 選 抜 の 方 法

選抜は、調査書及び学力検査の成績等に基づき行う。

① 選抜は、学力の総合段階及び調査書中の記載事項を主な資料として行う。

② 調査書中の各教科の評定と学力検査の成績の比率は5:5とする。

6 合 格 発 表

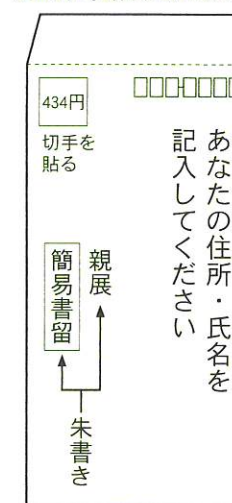
令和6年3月17日(日)15時(予定)にWebによる公開と正面玄関前の掲示による合格発表を行う。ただし、Webへのアクセス方法については、後日、受検票とともに送付する。合格者へ「合格通知書」を送付する。

7 個人情報の提供

受検者の個人情報(学力検査の教科別得点)の提供は、合格発表後郵送により行う。

個人情報(学力検査の教科別得点)の提供希望者は、入学願書に郵送による個人情報(学力検査の教科別得点)の提供希望の有無を記入の上、返信用定形長3号封筒(簡易書留郵便とし、出願者本人の住所・氏名を記入の上親展扱いとし、返信用切手434円分〔郵送料84円及び簡易書留料金350円〕を貼ったもの)を提出すること。

定形長3号封筒(23.5cm×12cm)



8 追 検 査

(1) 対 象 者

志願者のうち、次の①～②のいずれかに該当し、3月7日実施の学力検査(以降、本検査という)の受検ができず、追検査の受検を希望する者。ただし、本検査を一部でも受検した者は、原則として追検査の対象とはならない。

① インフルエンザ等の感染症に罹患するなどし、本検査を受検できない者。

② 真にやむを得ない理由により、本検査を受検できない者。

(2) 受検の手続

追検査の受検を希望する者は、次のア～イの連絡等を行う。

ア 本検査が受検できないと判明したら、速やかに在籍又は出身中学校長に連絡する。

イ 上記(1)①の場合、医師の診断書を、上記(1)②の場合、本検査を受検できない理由を証明する書類を、在籍又は出身中学校長が定める期日まで在籍又は出身中学校長に提出する。

(3) 追検査の内容及び日時等

① 学力検査について

内容は上記「4 学力検査」に準ずる。

② 検査日時

令和6年3月12日(火)学力検査(時間は本検査に同じ)

③ 検査会場

本校(生徒昇降口から入ること)

(4) 追検査の選抜における取り扱い

追検査の結果と本検査の結果は同等に扱う。

9 そ の 他

受検会場の下見については実施しない。

IV 定時制の課程における成人の志願者の選抜

1 志 願 資 格

志願できる者は、前掲の「Ⅲ 1 志願資格」に該当し、令和6年4月1日現在で18歳以上の者。

2 出 願 手 続

(1) 出願に必要な書類および提出について

出願に必要な書類	ア 一般入学願書 イ 出身中学校の卒業証明書
入学者選抜手数料	950 円（山形県収入証紙を願書に貼る。ただし、消印はしないものとする。）
受付期間	令和6年2月16日(金)から2月22日(木) 12時までとする。 ◎郵送の場合でも締切日時まで必着とする(郵送の場合は簡易書留郵便とし、出願者本人の住所・氏名を記入し、返信用切手 434 円分を貼った返信用定形長 3 号封筒を同封する)。
受付場所	本校事務室
提出要領	志願者が本校で提出する。(持参の場合)

(2) 出願にあたっての注意

- ・本校の全日制・定時制の両課程に志願することはできない。
- ・志願を取り消す場合は、本校に申し出ること。また、志願変更の場合は、確実に取り消しを行った後に新たに志願すること。これが守られていない場合は2校志願とみなして選抜から除外する。

3 作文および面接

(1) 作文および面接を実施し、学力検査は行わない。

(2) 受検者の携帯品

受検票、鉛筆（シャープペンを含む）、消しゴム、上履き

(3) 以下の要領で行う。

日 時	令和6年3月7日（木）
場 所	本校（生徒昇降口より入り、受検番号ごとに控室で待機します。）
作文の時間	50 分（8時50分～9時40分）
作文の内容・字数	志願の動機や入学後の抱負について 400 字以上 600 字以内
面接の時間	10 分程度 作文終了後
面接の内容	志願理由等について

4 選 抜

選抜は作文および面接の結果に基づいて行う。

5 合 格 発 表

令和6年3月17日(日) 15時(予定)にWebによる公開と正面玄関前の掲示による合格発表を行う。
ただし、Webへのアクセス方法については、後日、受検票とともに送付する。合格者へは「合格通知書」を交付する。

6 そ の 他

- (1) 受検会場の下見については実施しない。
- (2) 事前に相談の必要な方は、直接本校定時制教務課に問い合わせください。

☎ 0234-42-0866

V 入学後の諸経費（概算）

納入する経費 新入生の場合（令和5年度入学生の実績）

項 目		金 額	備 考
授 業 料		1 単位 1,620 円 (1 年次は 34,020 円)	※就学支援金制度の対象となる生徒は、原則、授業料の納付が不要です。
諸 会 費			
		年 額	〔 5 月～10 月まで、6 回に分けて納入してください。〕 4,900 円／1 回あたり
PTA会費		7,800 円	
生徒会費		9,600 円	
後援会費		12,000 円	
合 計		29,400 円	
入学式当日に納入	1 年次諸経費	42,000 円	当日、一括納入してください。
	入学料	2,100 円	山形県収入証紙に換え、納入してください。
3 月中に準備(概算)	教科書	① 14,600 円	男子①②④⑤ 70,920 円～
	男子推奨服	② 38,060 円～	
	女子推奨服	③ 39,270 円～ (34,650 円～)※1	女子①③④⑤ 72,130 円～(67,510 円～)※1 ※1 () 内はスカートでなくスラックス着用の場合
	体育着(学校指定)	④ 11,540 円～	
	内・外ズック(学校指定)	⑤ 6,720 円	

※ 定時制修学旅行は3年次に実施予定です。そのため、2年次・3年次で修学旅行積立の納入をお願いします。(参考 2年次 66,000 円 3年次 33,000 円)

VI そ の 他

- 1 令和6年3月25日(月) 10時から新入生オリエンテーションを実施する。教科書の購入など重要な説明があるので、合格者本人と保護者等は必ずそろって出席すること(成人は本人のみでも構わない)。
- 2 不明な点については、直接本校教務課に問い合わせてください。 ☎ 0234 (43) 3452・2138

山形県立庄内総合高等学校（定時制）

教育課程表

単位数		共通履修科目 選択必修履修科目○		必修履修科目◎ 学校設定科目●	
		1年次	2年次	3年次	4年次
1	◎現代の国語	◎言語文化	国語表現	国語表現	
2					
3	◎歴史総合	◎公共	◎地理総合	数学A	
4					
5	◎数学Ⅰ	◎数学Ⅰ	◎数学Ⅰ	体育	
6					
7	◎科学と人間生活	◎生物基礎	◎体育	英語コミュニケーションⅡ	
8					
9	◎体育	◎体育	英語コミュニケーションⅡ	※●ライフゼミC ※●ライフゼミD	
10					
11	◎保健	◎保健	英語コミュニケーションⅡ	総合選択科目 系列発展科目 (4年次履修)	
12	◎英語コミュニケーションⅠ	○書道Ⅰ ○美術Ⅰ			総合選択科目 系列基礎科目 (3年次履修)
13		◎家庭基礎	◎英語コミュニケーションⅠ		
14	◎情報Ⅰ		情報処理		
15		◎情報Ⅰ	情報処理		
16	●ライフゼミA		●ライフゼミB		※●ライフゼミC ※●ライフゼミD
17		●産業社会と人間			
18	自由選択科目 2年次		自由選択科目 3年次		
19		◎総合的な探究の時間			◎総合的な探究の時間
20	◎総合的な探究の時間		◎総合的な探究の時間		
21		◎総合的な探究の時間		◎総合的な探究の時間	
22	◎総合的な探究の時間		◎総合的な探究の時間		
23		◎総合的な探究の時間		◎総合的な探究の時間	
24	◎総合的な探究の時間		◎総合的な探究の時間		
25		◎総合的な探究の時間		◎総合的な探究の時間	
26	◎総合的な探究の時間		◎総合的な探究の時間		
27		◎総合的な探究の時間		◎総合的な探究の時間	
各教科・科目及び 総合的な探究の 時間の単位数	21		27		27
卒業までに修得す べき単位数		74			
特別活動	ホームルーム活動 (週当たり時間数)	1 (毎週木曜6校時)	1 (毎週木曜6校時)	1 (毎週木曜6校時)	1 (毎週木曜6校時)
	生徒会活動 (時間数)	12	12	12	12
	学校行事 (時間数)	100	90	120	90
	入学式、卒業式、始業式、学校祭、学校祭準備、クラスマッチ、修学旅行等				
授業1単位時間		50分			

	各系列における選択履修科目 ()は単位数		
	総合選択科目		自由選択科目
教養系列	系列基礎科目 (3年次履修)	系列発展科目 (4年次履修)	自由選択科目
	政治・経済(2) 化学基礎(2) 美術Ⅱ(2) 書道Ⅱ(2)	日本史探究(4) 地学基礎(2) ●地域の自然(2) ●卒業研究(2)	2年次 服飾手芸(2) 生産技術(2) ビジネス基礎(2)
生活・産業系列	系列基礎科目 (3年次履修)	系列発展科目 (4年次履修)	自由選択科目
	工業技術基礎(2) ●ICT活用(2) フードデザイン(2)	食文化(2) 工業技術基礎(2) 製図(2) ●ICT活用(2) ●卒業研究(2)	3年次 ●実用国語(2) ●活用数学(2) ●英語活用(2) ファッション造形基礎(2) ●電子機械概論(2) ●ビジネス技術(2) ※異年次履修科目 ※●ライフゼミC ※●ライフゼミD

- 備考
- 美術・書道については、Ⅱを付した科目はそれぞれ対応するⅠを付した科目を履修後に履修する。
 - 朝学習を「学校設定教科・科目●ライフゼミ」として実施し、単位数に含める。朝学習20分×5日＝100分＝2単位
※印のライフゼミCとライフゼミDは、原則として異年次履修科目とする。選択は1回とする。
 - 2・3年次の自由選択科目群は、時間外(全日制7・8校時)に設置し、系列の枠を超えて選択することができる。
 - 全定併修科目：(全日制の生徒が履修できる定時制科目)
●実用国語 ●活用数学 ●英語活用
 - 定通併修科目：(通信制の生徒が履修できる定時制科目)
●地域の自然 美術Ⅰ 食文化 服飾手芸
ファッション造形基礎 工業技術基礎 製図 生産技術
●電子機械概論 ●ICT活用
 - 定通併修科目：(定時制の生徒が履修できる通信制科目)
世界史探究 倫理 数学B 化学 生物
・なお、化学・生物については、それぞれ対応する基礎を付した科目を履修後に履修する。